

2025 年 10 月 2 日
西日本旅客鉄道株式会社

山陽線 岡山駅構内 信号確認の原因と対策について

2025年8月24日、山陽線 岡山駅構内で信号の確認を実施した事象について、その原因と対策をお知らせします。ご利用のお客様にご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、再発防止に努めてまいります。

1 発生日時

2025年8月24日（日）6時22分頃

2 発生場所

山陽線 岡山駅構内

3 概 況

8月24日（日）6時22分頃、岡山指令所の指令員は岡山駅の転てつ機（ポイント）が切り変わらない事象を認めました。現地に社員を派遣し復旧作業をおこなったため、列車の運休や遅れが発生、8時35分に復旧作業が完了し運転再開しました。

4 列車影響

〈運 休〉 77本（下り 39本 上り 38本）

〈遅 れ〉 427本（下り209本 上り218本）最大 154分
（井原鉄道12本を含む）

〈影響人員〉 約40,000人

5 主な原因

作業員が留め具となる部品の取扱いを誤ったことで転てつ機（ポイント）の部品が脱落し、正常に動作しなかったためです。

6 対 策

目視検査実施時、留め具となる部品が適切に取り扱われている事を確認するために、当該部品に証跡を残す仕組みを導入します。